



地域の材料を使った「リースづくり」「吹き玉鉄砲」を体験！

12月21日（土）に萩の台ミライ会議を開催し、キックオフで出たアイデアの中から、「蔓を使ったワークショップ」「昔遊び」を体験しました。当日は、小山公園内の山で材料集めからスタート。集めた材料で、リースやカゴづくり、吹き玉鉄砲を使った的当てなどを楽しみました。アドバイザーである近畿大学総合社会学部の久隆浩教授からは「材料を採ることが山林整備にもつながり、一石二鳥。楽しみながら地域のためになることを増やしていけるといい」とお話がありました。



体験を通じ、老若男女25人が交流しました



※ 当日の様子は裏面をご覧ください。

参加者募集

萩の台ミライ会議（第2回アイデア実現編）

伝統行事「大とんど」の意味や由来を知ろう！

令和2年1月12日 日 14～16時

14時30分～ 大とんどの意味や由来のお話・次回の作戦会議

【対象】 どなたでも（申込不要）

【場所】 大とんど会場

【持ち物】 餅・軍手・お椀・お箸

【その他】 大とんどは子ども会の主催で、14時着火・17時解散です。炊き出しもありますが、数に限りがあります。

未就学児は
保護者同伴



お問い合わせ 生駒市都市計画課 TEL 0743-74-1111（内線564、567）

※今回の資料や今後のミライ会議の進捗等は、市ホームページ内の萩の台ミライ会議のページから →



12/21 萩の台ミライ会議フォトギャラリー



まずは山に入り、材料集めからスタート。



多世代が協力しながら、リースに使う蔓をゲット。



地域で採れた材料で、いよいよモノづくり開始。



名人に教わりながら、オリジナルリースづくり。



吹き玉鉄砲づくり。熟練の技に子どもたちも興味津々。



竹で作った水鉄砲と吹き玉鉄砲での的当て。



リースと同じ材料を使い、カゴまで作る人も。



モノづくりの後は、みんなで次回に向けた作戦会議。